

事業番号	09 05 18	事業改善シート (25年度実施事業分)			<input type="checkbox"/> 予算要求	<input type="checkbox"/> 当初予算案	<input type="checkbox"/> 補正予算案	<input checked="" type="checkbox"/> 点検
事業名	団体営ため池等整備事業(公共【防災】)				担当課	部局	農政部	
総合5か年計画	プロジェクト				課・室	農地整備課		
	施策の総合的展開	4-1 地域防災力の向上 4 災害に強い地域づくり			E-mail	nochi@pref.nagano.lg.jp		
					実施期間	S40 ~		

1 事業の概要

目指す姿	・災害に強い安全安心な農村地域をつくとともに、国土の保全及び民生の安定を図る。			
現状	<ul style="list-style-type: none"> 県内には1,939箇所のため池(うち受益面積2ha以上かつ貯水量5千m3以上は1,195箇所)があるが、豪雨や地震に対する危険度や耐震性の把握ができていないため池がある。 老朽化や自然・社会条件の変化により、豪雨や地震時に農地や人家に被害を及ぼす恐れのある「ため池」や「水路」等の農業用施設があり、早急な対策が求められている。 			
県が関与する理由	県でなければ実施不可(その他)	【左記の説明、根拠法令等】		
	県民との協働による実施：困難	国庫補助を有効活用しながら実施することが効果的である。 土地改良法、農山漁村地域整備交付金交付要綱、震災対策農業水利施設整備事業実施要綱、農村地域防災減災事業実施要綱		
事業内容	① 成果目標(H25)			
	<ul style="list-style-type: none"> 市町村・土地改良区等が実施するため池等の整備等に係る補助 61地区(当初20地区、9月補正31地区(476箇所)、2月補正10地区) 受益面積2ha以上の市町村実施のため池調査点検実施率 7.8%(当初)→100%(9月補正) 			
	② 事業内容 (単位:千円)			
	項目	実施方法	H25事業実績	H25 (当初) H25 (決算) H26 (当初)
	団体営ため池等整備事業			73,512 74,447 121,689
"(H24繰越分)	補助金	ため池等整備 61地区(交付先:市町村)	156,014	
"(補正分)			80,302	
		合計	73,512 310,763 121,689	

事業	区分(単位:千円)	23年度	24年度	25年度	26年度
		前年度繰越	9,226	11,129	157,070
予算額	当初予算	41,825	56,000	73,512	121,689
	補正予算		147,645	186,079	
	合計(A)	51,051	214,774	416,661	226,531
	国庫支出金	48,545	207,873	408,829	221,015
Aの財源	県債				
	その他()				
	一般財源	2,506	6,901	7,832	5,516
	決算額(B)	1,629,268	57,704	310,763	
概算人件費	職員数(人)	1.10	1.40	1.00	1.00
	概算人件費(C)	-	-	-	-
	概算事業費(B(A)+C)	1,629,268	57,704	310,763	226,531

項目	H24末(実績)	H25			H26目標
		目標	成果	達成状況	
ため池、用排水施設整備等に対する補助	10地区	61地区	61地区	達成	-
受益面積2ha以上の市町村実施のため池調査点検実施率	7.8%	100%	100%	達成	-
農業用ため池に関するハザードマップ作成箇所					1箇所

目標に対する成果の状況	・計画的な事業執行により、ため池、用排水施設整備等が実施され、成果目標を達成した。
-------------	---

2 今後の事業の方向性

今後、事業をどのようにしていきたいか	<input type="checkbox"/> 事業を実施しない <input type="checkbox"/> 事業を見直して実施 <input checked="" type="checkbox"/> 事業を現行どおり実施
	<ul style="list-style-type: none"> 平成26年度は7地区を実施し、災害に強い安全安心な農村地域をつくる。 今後も、ため池等の点検調査を計画的に実施し、災害に対する安全を確保するために必要な整備を行っていく。